

時の終わりのための

の ための

四重奏曲

儂き陰

永遠なる光の彼方へ

T. アデス 「テンペスト」より コート・スタディーズ
D. ミヨー ピアノ、ヴァイオリンとクラリネットのための組曲 Op.157b
O. メシアン 時の終わりのための四重奏曲

※由目は変更となる場合がございます

〈出演〉

久保田 巧 (ヴァイオリン) 長谷川 陽子 (チェロ)
亀井 良信 (クラリネット) 廻 由美子 (ピアノ)



©田中聖太郎

©武藤真

©Olga Kushnarova

2024 **3.20** 水祝 開演 **14:00** 開場 **13:30**
神奈川県立相模湖交流センター ラックスマン ホール

[全席自由] 一般 3,500円 友の会・シニア (65歳以上) 3,000円 学生・障がい者 2,000円

※未就学児のお子様はご入場いただけません。 ※チケット購入の際に各種証明をご持参ください

12.23土 よりチケット受付開始

チケット予約・お問合せ **042-682-6121**

9:00~21:30 月曜休館 (※月曜祝日の場合は翌火曜日休館)

久保田 巧 (ヴァイオリン) Takumi Kubota



©田中恒太郎

東京生まれ。外山滋、江藤俊哉らに師事。桐朋女子高等学校音楽科を経て、ウィーン国立音楽大学にてヴォルフガング・シュナイダー・ハン氏に師事。
1983年ブリック・クライスラー国際コンクール第2位、ミケランジェロ・アバド国際音楽コンクール第1位。84年ミュンヘン国際コンクール・ヴァイオリン部門で18年ぶりの1位として日本人初優勝。以来、サヴァリッシュ、ギーレンらの指揮のもとミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団など国内外の名だたるオーケストラと共演。88年、ウィーン・ピアノ四重奏団を結成。サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団にも数多く出演。2014年、前橋汀子、川本嘉子、原田禎夫と弦楽四重奏団を結成。CD録音も多く、「バッハ：無伴奏パルティータ全曲」はレコード芸術誌で特選盤に選ばれている。
教育の現場でも精力的に活動し、現在桐朋学園大学教授、国立音楽大学客員教授を務める。

長谷川 陽子 (チェロ) Yoko Hasegawa



©武藤章

色彩豊かな音色と音楽性を持ち合わせた、日本を代表するチェロ奏者の一人。2022年デビュー35周年。
桐朋学園大学付属「子供のための音楽教室」で井上頼豊氏に師事。1987年リサイタル・デビュー。翌1988年小林研一郎指揮/日本フィルとの共演で協奏曲デビュー。桐朋学園音楽大学を経て、シベリウス・アカデミー（フィンランド）に留学。アルト・ノラス氏に師事し、1992年首席で卒業。これまでNHK交響楽団、プラハ交響楽団等、国内外の主要オーケストラとの共演多数。その他、日本各地でのソロ・リサイタルや無伴奏リサイタル、室内楽奏者としても多くのコンサートに出演し、幅広いファン層から支持を得ている。NHK Eテレ「ららら♪クラシック」や、ラジオのパーソナリティなども務めた。
アリオン賞審査員奨励賞、松村賞、霧島国際音楽祭賞、ロストロポーヴィチ国際コンクール特別賞、モービル音楽賞奨励賞、新日鉄音楽賞フレッシュ・アーティスト賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞等、受賞多数。現在、桐朋学園大学音楽学部准教授。
ホームページ <http://yoko-hasegawa.com/>

亀井 良信 (クラリネット) Yoshinobu Kamei



愛知県名古屋生まれ。9歳のときに父のてほどきで、クラリネットを始める。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)卒業後、渡仏。パリ市12区立ポール・デュカ音楽院、オーベルヴィリエ・ラ・クールヌーヴ地方国立音楽院をいずれも満場一致の1位で卒業する。ピエール・ブーレーズに認められフランスの騎馬オペラ団「ジグザグ劇団」のスペクタクル「TRIPTIK」でソリストとして世界ツアー2年8ヶ月間300公演以上出演。2003年帰国。各地のホールに招かれリサイタルや室内楽演奏会を行っている。NHK-FM「ベストオブクラシック」NHK-BS「クラシック倶楽部」「題名のない音楽会」などにも出演。地域創造公共ホール音楽活性化支援事業アーティストとしてピアニスト鈴木慎崇氏と「デュオ・レゾネ」としてアウトリーチ活動もしている。
CD「Rhapsodie」「Cantabile」「Romanze」(オクタヴィアレコード)が「レコード芸術」特選盤に選ばれている。第16回出光音楽賞、2005年度「アリオン賞」、2009年度名古屋音楽ペンクラブ賞を受賞。桐朋学園大学教授。パンフィックフィルハーモニア東京特別首席奏者。

廻 由美子 (ピアノ) Yumiko Meguri



©Olga Kushnarova

桐朋学園大学ピアノ科を卒業後、渡米インディアナ大学音楽学部で学ぶ。帰国後、活発な演奏活動を展開。
自由な表現力、生命感溢れるリズム感に圧倒的で、他ジャンルからのオファーも多く、ジャズ、ロック、民謡、演劇、ダンス等とのコラボレーションも多数。アレンジやオマーージュ作品も手がけ、シアターピースへの参加も数多い。これまで20枚以上に及ぶアルバムをリリースし、その数多くが「レコード芸術」誌上で「特選盤」に選ばれる。「バルトーク/二台のピアノと打楽器のためのソナタ」のアルバムは、全米でリリースされた。
2007年より年2回主宰した「新しい耳」テッセラ音楽祭は2023年11月に33回を数え、ボーダレスの個性派音楽祭として各界から注目され、ドイツの音楽誌にも紹介された。参加公演フィリップ・グラス作曲のオペラ「浜辺のアインシュタイン」(演奏会形式・抜粋版)では令和4年度第77回文化庁芸術祭大賞受賞。
現在、桐朋学園大学音楽学部で後進の指導にあたる。

神奈川県立相模湖交流センター

〒252-0171 神奈川県相模原市緑区与瀬259-1
042-682-6121 9:00-21:30 月曜休館(※月曜祝日の場合は翌火曜日休館)



【電車での行き方】

JR中央本線 相模湖駅下車後、徒歩約10分
相模湖駅は、JR中央線 高尾駅より約10分 / JR中央本線 大月駅より約30分



【車での行き方】

中央自動車道下り線 相模湖東出口ICから約10分
中央自動車道 相模湖ICから約15分
国道412号線 (相模原・厚木方面) 三ツ木交差点より上野原方面へ約20分
当演奏会にお越しのお客様には 当館駐車場の無料券をお渡ししております

アクセス詳細はこちら



神奈川県立相模湖交流センターの
最新情報を随時更新しております

